

2014年度 前期		リフレクションペーパー					
学科名	電気通信工学科						
科目名	論理回路演習						
科目区分	専門科目	単位数	2	開講時期	2年前期		
必修・選択の別	選択必修科目(組込みシステムコース)/選択必修科目(電気エネルギーコース)/選択必修科目(情報システムコース)						
担当者	松崎 隆哲						
授業の到達目標(シラバスから)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・論理変数を利用した論理演算を理解する。(A8)</li> <li>・真理値表・論理演算・カルノー図について理解し、論理回路を設計することができる。(A8)</li> <li>・簡単な組み合わせ回路の設計手法を習得する。(B4)</li> <li>・簡単な順序回路の設計手法を習得する。(B4)</li> <li>・回路シミュレータ(CAD)を用いた論理回路の設計手法を理解する。(B4,C2,C3)</li> </ul>						
日程と内容	4/7 導入講義 4/14 ブール代数 4/21 基本論理・真理値表 4/28 カルノー図 5/12 真理値表とカルノー図 5/19 組み合わせ回路 5/26 CAD演習 6/2 RSフリップフロップ 6/9 順序回路の設計 6/16 カウンタの設計 6/23 3ビットカウンタ 6/30 4ビットカウンタ(1) 7/7 4ビットカウンタ(2) 7/14 総合演習 1回目 7/21 定期試験 7/28 総合演習 2回目						
成績評価基準	定期試験	70%	実技				
	臨時試験		部外評価				
	報告書・レポート		プレゼンテーション				
	課題		計	100%			
	演習	30%					
授業到達目標の達成度	理解度にばらつきはあると思うが、合格者は授業到達目標を達成しているといえる。						
反省点	演習科目であることから、授業時間で完結することを前提とした授業科目であるが、学生によっては演習を真剣に取り組んでいないようであった。						
来年度の計画	学生の演習解答状況に応じて、適時時間外学習の課題を与える等の工夫をしていく。						
授業評価アンケートに対するコメント	時間外学習(授業外の予習・復習)が3.8であったので、演習科目であることから授業時間内で解決することが多いが、時間外に学習するための工夫が必要と思われる。						
履修登録者数	65名	定期試験 受験者数	63名	合格者数	61名	合格率	97%